

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第198号

発行日 2018年5月1日発行

4月20日 ~Cross Sector Leaders Awards~

皆さまこんにちは、社長の近藤です。4月20日に、株式会社ALMACREATIONS様が主催する「クロスセクター・リーダーズ・サミット」において、弊社が「Business×Social部門」の「Cross Sector Leaders Awards」と、全部門の優秀賞もいただき、私もサミットに参加してきました。

[株式会社ALMACREATIONS](#)様とは、経営コンサルタントであり、作家でもある神田昌典様が代表を務める会社です。

クロスセクター・リーダーズ・サミットとは、株式会社ALMACREATIONS様のコミュニティが一堂に会する年間最大のイベントであり、お互いをねぎらい、称え合い、励ましあい、そして新たな前進への活力を生み出す場で、良質な時間を共有することを目的としています。当日は約100名の方がご来場された大イベントでした。

そして、今回のクロスセクター・リーダーズ・アワードは、ビジネス・行政・教育と分野を超えた活動を、評価対象としています。

そして、受賞時には、「自動車リサイクルの輸出向け中古エンジン価格の適正化システムを開発。国内外の同業他社に開放し、技術養成事業も行う。これにより国内外85ヶ国を巻き込む一大プラットフォームを築く。市場拡大と環境保全に寄与し、国連開発計画の主導する[BCtA](#)への加盟が承認された。今秋、国連で持続可能な開発の成功事例としてスピーチを行う」とご紹介いただいています。

大変光栄であることは、言うまでもありません。そして、このような名誉ある賞に恥じないような未来を創造すべく、日々精進していきます。





国内部品課の大森です。新たに会宝人として生活をはじめめる新入社員が 国内業務部 にも1名加わりました。お客様と直に接する機会も多く、社員一同がフォローし、十分に力を発揮できる環境を整えていきたいと思ひます。朝の挨拶訓練では日ごとに声が出るようになり、嬉しく思ひます。

すべては、あいさつに始まり、あいさつに終わる。会宝産業では、お客様に対してだけではなく、社員同士でも元気な笑顔なあいさつを大切にしています。あいさつは人として最も基本的なマナーであり、コミュニケーションの最初の一歩です。

あいさつをすることで、お互いの心が通ひ、無関心ではいられなくなります。人間が抱く印象は、初対面でほぼ決まると言われます。最初に良い印象を与えられれば、次の仕事の依頼も回ってきやすくなりますし、そこで良い仕事ができればさらに大きな仕事を任せてもらえる機会が訪れ、成長できることでしょう。

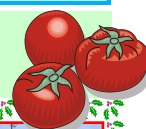
そんなチャンスをつかむためには、十分な準備が大切であり、そのための基礎づくりとなる「あたり前の事をあたり前にする」礼儀や躰、思いやりの心ではないでしょうか。周囲の人たちはよく見ています。これからは是非目指してってもらいたいことが下記の3つです。

- 1 頼まれたことは必ずやる (強い意志)
- 2 積極的に先輩の力を使う (報告 連絡 相談)
- 3 決してつまらない仕事はない (捉え方)

私自身も実践できていないものもあり、改めて大切さを感じています。困ったことや分からないことがあれば、1人で悩まず、先輩に相談できるような環境づくりを整備していきます。



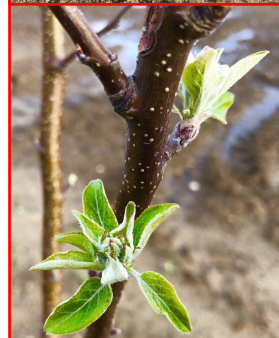
農業の取り組み ～農業事業部より～ 【とっても大事な土づくり】



羽咋市邑知の郷公園内にある新会宝農園(写真上・中)。3月から4月にかけて晴れ間も続いたこともあり、農地を耕しました。自然栽培の技術を教えてくださっている指導者の方からは、春先、最初に耕す作業が農作物の成長や収穫量を左右すると教えていただきました。丁寧な作業を心掛け、土を耕しながら、この農園にたくさんの命が生まれ出され、お客様に喜んでもらえるようになる未来に想いを馳せました。これからも様々な研究をし、よりよい作物がたくさんできるようにこれからも精進を続けていきます。

2月26日に木村秋則先生や夢のランチinはくいのご参加の皆さんで植えたリンゴの苗木から可愛い芽が出てきました(写真下)。無事に育ってきてくれているのだととても嬉しい気持ちになりました!あと何年かしたら、立派な木に育ち、実りと恵を生み出してくれることが今から楽しみです!(担当:田中)

☆宝達志水町の会宝農園では、「アイコさん」がすくすくと甘く美味しく育っています♪ 【会宝農園インターネットショッピングサイト】 <http://gribalance.jp/>



社員海外レポート



みなさん、こんにちは。Kaiho Middle Eastの柳澤です。涼しかった天国のような冬も終わり、UAEは日に日に暑さが増してきており、段々と灼熱の夏へと近づいてきています。日中は50度近くになるUAEですが、そんな暑い一日の終わりはやっぱり冷えたビールですね！

そんな訳で今回はUAEのお酒事情についてお伝えします。UAEはイスラム教を国教とする国で飲酒はハラム（禁じられている）行為ですが、ルールを守ることでお酒は飲むことはできます！

①飲酒が許可された場所で飲む

一般のレストランではお酒は提供されませんが、ドバイ市内にあるホテル併設のレストランではリカーライセンス（アルコール提供許可書）を持っている所があり、食事と一緒にお酒も楽しむことができます。日本食レストランでは日本のお酒も揃っており、様々なお酒を楽しむことができます。

気になる価格は、某日本食レストランでは以下になっています。ビール 1パイント(563ml) 1,000円、日本酒-八海山 純米吟醸 一合 5,500円、実入り梅酒 グラス 3,300円、芋焼酎 一刻者 一杯900円お財布にはあまり優しくないですね（笑）



②持ち込む、許可された場所で購入する

ドバイ空港の免税店で購入することや、日本から持ち込むことも可能（ラマダン期間以外）です。アジュマンやウム・アル＝カイワインなど他の首長国には大きな酒屋もあり、購入することができます。酒屋ではビール一缶 180円ほどとそこまで高くはありません。

ドバイはお酒には比較的寛容ですが、シャルジャではイスラム色が強いため、お酒に関して一切禁じられています。お酒の所持、飲酒には約60,000円の罰金が科されます。酔っぱらっているだけでも警察に捕まることもあるそうです。。。もしUAEにお越しの際はお酒のルールに気を付け、楽しい時間をお過ごしください！



今月のパチリ☆



こんにちは！道端に可愛いお花が咲いているのを見かけて、とっても嬉しい気分になる季節ですね。

会宝産業では毎朝、社員全員で朝礼後にラジオ体操をした後、整列をして挨拶訓練をしています。4月は新入社員がその後も先輩の指導で挨拶訓練をします。挨拶の基本を知ってもらうために、どこでお客様と出会っても、自然にきちんと綺麗な挨拶ができるように訓練をします。

今年も二人の新入社員がお腹から精一杯の大きな大きな声を出して頑張っていました。朝のこの時間は、すがすがしい新入社員の声が外に響き渡っています。改めて、新入社員にたくさんのことを吸収してってもらいたいと思う一方、自分自身も気持ちを引き締めていきます。

（担当：宮村）



相場情報 ～生産部より～



2018年4月実績

入庫台数 1,176台

処理台数 1,200台

こんにちは。会宝産業の山口です。ここ最近、2月の大雪を忘れるかのような初夏を感じる気候になってきましたね。

さて、相場はというと・・・4月は関東を中心にシュレッダーダストの受入れが低下する問題から各地で荷止めが相次ぎ、Aプレスなどの荷動きが低下したところも多いのではないのでしょうか。実際のところ、Aプレスに関してはダスト量の多い荷受け先から荷止めを行っている、シュレッダー業者様の声もありました。更に、中国が雑品スクラップの輸入を今年末で全面禁止する通達も出しており、ダストの受け入れ問題が更に表面化する見通しとなっております。日米の通商問題もさることながら、ダスト問題を筆頭に見通しが不透明なスクラップ市場ですが、ここにきて我々解体業者の「精緻な分別」がまた見直される時期にきたのかも知れませんね。

今月のトピックス

～ 新人研修とその後・・・ ～

4月2日～4日の3日間で新人研修を行いました。今回は新卒者2名と1年以内に入社した4名を入れて、6名の参加となりました。研修内容は、会社の理解（歴史・理念・方針・規則）を深め、社会人としての基本（考え方・ビジネスマナー）を学び、インプットとアウトプットのどちらも大切にするような内容です。

現在この6名は、OJT研修という形で、各職場で働いています。そして彼らには、6月に「テスト」と「プレゼン」というハードルが待っています。「テストなんて久しぶり～」や「社会人になってまたテストですか～！？」という声もありますが、所要時間1時間のテストになっています。

そして「プレゼン大会」は、3名ずつに分かれて、2チームで行います。プレゼンの持ち時間は10分で、テーマは「会宝産業」です。各チームで話し合い、アイデアを出し合い、当社の良さをプレゼンします。プレゼンを受けるのは、学生に扮する弊社の役員です。研修の中でもリハーサルを行いましたが、早速面白いアイデアがいっぱいあり、6月が楽しみになってきました。（担当：佐藤）



会宝産業株式会社 国内業務部

住所が変わりました！

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車輛課（車輛引取り・査定）

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課（部品注文/担当:大森・角島）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

